



処理される SNMP トラップ

Cisco Prime Unified Operations Manager (Prime UOM) が SNMP トラップを処理する方法について説明します。

- 「処理される SNMP トラップ」(P.C-1)
- 「識別されていないトラップ」(P.C-8)

処理される SNMP トラップ

Prime UOM は特定の SNMP トラップを受信すると、SNMP トラップ メッセージごとに次のフィールドにあるデータを分析し、必要な場合はオブジェクト プロパティのプロパティ値を変更します。

- Enterprise (エージェント/オブジェクトの sysobjectID)
- Generic Trap Identifier (汎用トラップ識別子)
- Specific Trap Identifier (固有トラップ識別子)
- Variable-Bindings
- SNMP エージェントの IP アドレス



(注)

電子メール受信者またはホスト マシンに固有トラップを転送する場合は、通知を使用します。第 15 章「通知の使用法」を参照してください。

複数の処理される SNMP トラップと表示されるイベント詳細

Prime UOM は、固有トラップごとに 1 つずつイベントを生成します（「処理される SNMP トラップと対応する Prime UOM のイベント」(P.C-2) を参照）。それ以降のトラップが同一の固有トラップ識別子を持ちオブジェクト値が異なるだけの場合は、Prime UOM は、そのトラップがクリアされるまで何も実行しません。Prime UOM が SNMP トラップをクリアするまでに約 10 分かかります。

結果として、イベントの詳細 (Fault Monitor から表示できます) に、イベントを発生させた最初のトラップから取得された情報が表示されます。

たとえば、最初のトラップに Extension 101 が含まれており、それ以降のトラップに Extension 102 や Extension 103 が含まれていた場合でも、引き続き Extension 101 が表示されます。Prime UOM は、トラップをクリアし、デバイスから同一の固有トラップを受信した後にだけ、この情報を更新します。

処理される SNMP トラップと対応する Prime UOM のイベント

ここでは、Prime UOM が処理するトラップと、トラップごとに Prime UOM が生成するイベントの一覧を示します。ここでは、次の内容について説明します。

- 「処理される標準 SNMP トラップ (RFC 1215)」 (P.C-2)
- 「処理される CISCO-STACK-MIB トラップ」 (P.C-3)
- 「処理される CISCO-ISDN-MIB トラップ」 (P.C-3)
- 「処理される CISCO-NotificationEvent-MIB トラップ」 (P.C-3)
- 「処理される CPQHLTH-MIB トラップ」 (P.C-3)
- 「処理される IBM-SYSTEM-RAID MIB」 (P.C-3)
- 「処理される CISCO-UNITY-EXPRESS-MIB トラップ」 (P.C-4)
- 「処理される CISCO-CCME-MIB トラップ」 (P.C-4)
- 「処理される CISCO-SRST-MIB トラップ」 (P.C-4)
- 「処理される CISCO-MEETINGPLACE-MIB トラップ」 (P.C-4)
- 「処理される CISCO-CONTACT-CENTER-APPS-MIB トラップ」 (P.C-4)
- 「処理される CISCO-TELEPRESENCE-MIB:SNMP トラップ」 (P.C-5)
- 「処理される CISCO-ACCESS-ENVMON-MIB トラップ」 (P.C-6)
- 「処理される CISCO-CONFIG-MAN-MIB トラップ」 (P.C-6)
- 「処理される CISCO-CONTENT-ENGINE-MIB トラップ」 (P.C-6)
- 「処理される CISCO-DEVICE-EXCEPTION-REPORTING-MIB トラップ」 (P.C-6)
- 「処理される CISCO-ENTITY-FRU-CONTROL-MIB トラップ」 (P.C-6)
- 「処理される CISCO-ENVMON-MIB トラップ」 (P.C-6)
- 「処理されるリピータ MIB トラップ」 (P.C-7)
- 「処理される CISCO-RHINO-MIB トラップ」 (P.C-7)
- 「処理される CISCO-RTTMON-MIB トラップ」 (P.C-7)
- 「処理される CISCO-STP-MIB トラップ」 (P.C-7)
- 「処理される CISCO-VLAN-MEMBERSHIP-MIB トラップ」 (P.C-7)
- 「処理される CISCO-VPDN-MGMT-MIB トラップ」 (P.C-8)
- 「処理される CISCO-VTP-MIB トラップ」 (P.C-8)

処理される標準 SNMP トラップ (RFC 1215)

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
Cold Start	RepeatedRestarts
Warm Start	
Link Up	Flapping
Link Down	
Authentication Failure	MinorAlarm

処理される CISCO-STACK-MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
Module Up	CardDown
Module Down	
lerAlarmOn	MinorAlarm
lerAlarmOff	
ipPermitDeniedTrap	MinorAlarm
sysConfigChangeTrap	

処理される CISCO-ISDN-MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
demandNbrLayer2Change	OperationallyDown

処理される CISCO-NotificationEvent-MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
QoVMOSViolation	ServiceQualityIssue
SMLostContactWithSensor	SensorDown

処理される CPQHLTH-MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
cpqHeThermalSystemFanFailed	FanDown
cpqHeThermalSystemFanDegraded	FanDegraded
cpqHeThermalTempFailed	TemperatureSensorDown
cpqHeThermalTempDegraded	TemperatureSensorDegraded

処理される IBM-SYSTEM-RAID MIB

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
ibmServeRaidDefunctDrive	IBMDiskTrapEvent

処理される CISCO-UNITY-EXPRESS-MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
ciscoUnityExpressApplAlert	CUEApplicationStatusChange
ciscoUnityExpressStorageAlert	CUEStorageIssue
ciscoUnityExpressSecurityAlert	CUESecurityIssue
ciscoUnityExpressCallMgrAlert	CUECCMConnectionLost
ciscoUnityExpressRescExhausted	CUEResourceExhausted
ciscoUnityExpressBackupAlert	CUEBackupFailed
ciscoUnityExpressNTPAlert	CUENTPIssue

処理される CISCO-CCME-MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
ccmeEphoneDeceased	CCMEEphoneDeceased
ccmeEphoneLoginFailed	CCMEEphoneLoginFailed
ccmeEphoneRegFailed	CCMEEphoneRegistrationFailed
ccmeEphoneUnRegThresholdExceed	CCMEEphoneRegistrationsExceeded
ccmeKeyEphoneRegChangeNotif	CCMEKeyEphoneRegistrationChange
ccmeLivefeedMohFailedNotif	CCMELivefeedMOHFailed
ccmeMaxConferenceNotif	CCMEMaximumConferencesExceeded
ccmeNightServiceChangeNotif	CCMENightServiceChange
ccmeStatusChangeNotif	CCMEStatusChange

処理される CISCO-SRST-MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
csrstFailNotif	SRSTRouterFailure

処理される CISCO-MEETINGPLACE-MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
mpMajSwAlarm	MeetingPlaceSwAlarm

処理される CISCO-CONTACT-CENTER-APPS-MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
cccaIcmEvent	IPCCSingleStateNotification/IPCCDualStateNotification

次に示す値（トラップ varbind の一部）は、Prime UOM がトラップ cccaIcmEvent の一部として受け取る値です。

- cccaEventComponentId
- cccaEventState
- cccaEventMessageId
- cccaEventOriginatingProcessName
- cccaEventTimestamp
- cccaEventText

値 cccaEventState は、IPCCSingleStateNotification と IPCCDualStateNotification のどちらを生成するかを表します。この違いは次のとおりです。

- **Raise** : 「生成」状態は、健全性に影響が及ぶような状況（たとえばプロセス失敗）の結果として通知を受け取ることを表します。エラー状態が解決されると、クリア状態通知が後に続きます。
- **SingleStateRaise** : 「単一状態生成」は、健全性に影響が及ぶようなエラーが発生したが、その後にクリア状態通知が続かないことを示します。

単一状態生成となるのは、たとえば、アプリケーション設定エラーが発生したために、影響を受けたコンポーネントが正常に機能しなくなり、システムの停止と管理者による問題解決が必要となったような場合です。

サポートされる 2 状態トラップの一覧に関する詳細については、『Serviceability Best Practices Guide for Unified ICME, Unified ICMN, Unified CCE, and Unified CCH』を参照してください。

処理される CISCO-TELEPRESENCE-MIB:SNMP トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
ctpPeripheralErrorNotification	ctpPeripheralCableError ctpPeripheralPowerError ctpPeripheralLinkError ctpPeripheralConfigError ctpPeripheralDeviceError ctpPeripheralSystemError ctpPeripheralInError

- ctpPeripheralErrorNotification トラップは、上に挙げたいずれかイベントになります。
- ctpPeripheralInError イベントは、デバイスが管理されていないか、またはコンポーネントが Prime UOM 内で見つからない場合に発生します。Prime UOM は、1 時間後にイベントをクリアします。
- その他のイベントはすべて、デバイスが Prime UOM 内で管理されている場合に、トラップまたはポーリングから受け取ったエラーコードに基づいて生成されます。Prime UOM は、ポーリングで noError が検出されたときに、これらのイベントをクリアします。

処理される CISCO-ACCESS-ENVMON-MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
caemTemperatureNotification	InformAlarm
caemVoltageNotification	MinorAlarm

処理される CISCO-CONFIG-MAN-MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
ciscoConfigManEvent	InformAlarm

処理される CISCO-CONTENT-ENGINE-MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
ciscoContentEngineWriteTransFailed	MajorAlarm
ciscoContentEngineOverloadBypass	

処理される CISCO-DEVICE-EXCEPTION-REPORTING-MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
cderMonitoredExceptionEvent	InformAlarm

処理される CISCO-ENTITY-FRU-CONTROL-MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
cevFanONS15540FanTray8	MajorAlarm
cevPortTransparent	
cevPortWave	

処理される CISCO-ENVMON-MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
ciscoEnvMonShutdownNotification	InformAlarm

処理されるリピータ MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
rptrHealth	MinorAlarm
rptrGroupChange	InformAlarm
rptrResetEvent	

処理される CISCO-RHINO-MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
ciscoLS1010ChassisFailureNotification	MajorAlarm
ciscoLS1010ChassisChangeNotification	InformAlarm

処理される CISCO-RTTMON-MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
CiscoRTTMon_rttMonConnectionChangeNotification	InformAlarm
CiscoRTTMon_rttMonTimeoutNotification	
CiscoRTTMon_rttMonThresholdNotification	MajorAlarm
CiscoRTTMon_rttMonVerifyErrorNotification	InformAlarm
CiscoRTTMon_rttMonNotification	MajorAlarm

処理される CISCO-STP-MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
STPnewRoot	MajorAlarm
STPtopologyChange	MinorAlarm

処理される CISCO-VLAN-MEMBERSHIP-MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
vmVmpsChange	MajorAlarm

処理される CISCO-VPDN-MGMT-MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
CiscoVpdnMgmt_cvpdnNotifSession	MajorAlarm

処理される CISCO-VTP-MIB トラップ

SNMP トラップ	対応する Prime UOM のイベント
vtpConfigRevNumberError	InformAlarm
rvtpConfigDigestError InformAlarm	
vtpServerDisabled MinorAlarm	MinorAlarm
vtpMtuTooBig MinorAlarm	
vtpVlanRingNumberConfigConflict MinorAlarm	
vtpVersionOneDeviceDetected InformAlarm	InformAlarm
vlanTrunkPortDynamicStatusChange InformAlarm	



(注)

- すべてではありませんが、トラップベースのイベントのほとんどが、Prime UOM によって 60 分後に自動的にクリアされます。イベントの自動クリアは、ネットワーク上でその問題が解決したことを示すわけではありません。
- 場合によっては、60 分を超えてもイベントがアクティブなままのこともあります。これは、これらのトラップが再び発生したことを示します。Prime UOM は、イベントを処理して、その障害が最後に発生した時刻を更新するため、そのイベントはデフォルトの 60 分間より長く持続することになります。

識別されていないトラップ

「Unidentified Trap」バケットにイベントが入られるのは、次のような状況でイベントが生成された場合です。

- Prime UOM によって検出されたデバイスでイベントが発生した場合
- Prime UOM による管理対象ではないデバイスから送信された、特定のトラップが原因でイベントが発生した場合